

【美術科・1年】

月	題材名 (時数)	題材の目標 指導内容等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	「オリエンテーション」 (1時間)	・美術とは何かを考える、美術室のルールや著作権について知る ・授業で使う美術の用具を整え、使い方を知る	・著作権について理解している。		説明をしっかりと聞き、理解しようとしている。	・書画カメラによる説明
	[共通事項] 「色彩の学習」(3時間)	・色相環づくりを通して、色のつくり・配置について知る ・色の仕組みや効果的な色の使い方について知る	・正確に丁寧に色相環をつくらることができる。 ・色の仕組みについて理解している。	・学んだ色彩の知識をもとに、プリントに色の仕組みを視覚的にわかりやすくまとめることができる。	意欲的に発言や質問をし、学んだことを振り返りかえって検討しようとしている。	・プレゼンテーションソフトによる学習内容の提示
5	B鑑賞 「色とタッチからイメージを感じる」(1時間)	・色とタッチからイメージを感じ、豊かな言葉で表現する	・感じたイメージを言葉で表現することについて理解している。	・色やタッチからイメージを膨らませ、見方や感じ方を深めている。	・色やタッチをもとに見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる鑑賞作品の提示
6	[共通事項] 「言葉からイメージして描こう」(5時間)	・言葉からイメージを膨らませ、色とタッチを工夫して描く ・作品を鑑賞し、作品の良さを豊かな言葉で評価しあう	・言葉から発想したイメージを表現することについて理解している。	・言葉からイメージを豊かに発想し、色やタッチを工夫して表現を工夫している。	・創造活動の喜びを味わい楽しく表現に取り組もうとしている。	・書画カメラによる見本となる生徒の制作過程の提示
	A表現 「キャラクターをデザインしよう」(3時間)	・マスコットキャラクターの意味や有用性を知り、自分たちの学校のマスコットキャラクターの魅力的なデザインを描く	・マスコットキャラクターがもつ力や有用性について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・マスコットの造形的なよさや美しさを、表現の意図をもとにして考えている。	・マスコットデザインの創造活動の喜びを味わい楽しく表現活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる学習内容の提示
7	A表現 「レタリング」(4時間)	・文字探しをとおしてさまざまなレタリングの特徴と用途を理解をする ・明朝体とゴシック体を書いて、基本の字体の特徴を習得する	・レタリング文字の用途や特徴を理解し、正確に描いている。		・レタリング字体の造形の美しさを味わい、正確に表現する活動に意欲的に取り組もうとしている。	・書画カメラによる新聞の切り抜きの提示
9 10	A表現 「絵文字のデザイン」(10時間)	・文字の意味を豊かな発想で絵文字にデザインする	・材料や用具、表現方法の特性を理解し、制作の順序などを考えて見直しをもって、丁寧に美しく仕上げることができる。	・文字の意味から主題を生み出し、形が感情にもたらす効果や、分かりやすさ、美しさなどの調和を総合的に考え、創意工夫し表現の構想を練ることができる。	・文字の意味や形の美しさを味わい、絵文字の制作に主体的に取り組もうとしている。	・書画カメラによる見本作品の提示

【美術科・2年】

月	題材名 (時数)	題材の目標 指導内容等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5	A表現 「きりえ」 ー白黒二色の世界ー (10時間)	・小作品を試作することで、色の塗分け方やカッターの安全で正しい使い方、作品の仕上げ方を習得する。	・用具を正しく使い、安全に美しく作品を仕上げている。	・自分で選んだ試作用の写真をもとに作品の主題を設定し、その表現に効果的な2色の構成を工夫して練っている	・きりえの創造活動の喜びを味わい、楽しく感じ取ったことや考えたことをもとにした表現の学習活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる制作手順の提示
		・写真をもとにしてきりえを作る作品にふさわしい写真を探す。		・白黒2色のきりえになることを理解し、写真の形や切り絵作品としての主題を設定できる写真を選ぶことができる	・きりえの特性を理解し、主題が設定できる写真を、著作権等に配慮しながら選ぶ学習活動に取り組もうとしている。	・書画カメラによる説明 ・一人1台端末を活用し、作品のもとになる写真を検索
		・きりえとしての主題を設定するのにふさわしいと判断して自分で選んだ写真をもとにして、美しい切り絵を制作する。	・用具を正しく使い、安全に美しく作品を仕上げている。	・きりえ制作にふさわしいと判断し自分で選んだ写真をもとに、作品の主題を設定し、その表現に効果的な2色の構成を工夫して練っている	・きりえの創造活動の喜びを味わい、楽しく感じ取ったことや考えたことをもとにした表現の学習活動に取り組もうとしている。	・書画カメラによる説明 ・一人1台端末を活用し、作品のもとになる写真を検索
7	A表現 「マスコットキャラクターをデザインしよう」(2時間)	・マスコットキャラクターの意味や有用性を知り、自分たちの学校のマスコットキャラクターの魅力的なデザインを描く。	・マスコットキャラクターがもつ力や有用性について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・マスコットの造形的なよさや美しさを、表現の意図をもとにして考えている。	・マスコットデザインの創造活動の喜びを味わい楽しく表現活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる学習内容の提示
	B鑑賞 「作者の思いを想像しよう」(1時間)	・作者の表現したかったことを想像するという観点で作品を鑑賞し、イメージを膨らませることで作品の良さや美しさを感じ取る。	・作品の造形的な特徴をもとに、全体のイメージや作風などでとらえることを理解している。	・美術作品の見方や感じ方を深める活動を通して、造形的なよさや美しさを感じ取ることができる。	・鑑賞活動の喜びを味わい主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトや手元の個人のタブレットによる鑑賞作品の提示
9 10	A表現 「伝統文化をリスペクトーアートなだるまー」(5時間)	・伝統的なだるまについてや、近年アートとしての発達について学び、伝統文様などを取り入れたデザインで自分だけのだるまを制作する。	・伝統やアートとして愛されるだるまの背景を理解し、伝統文様などを取り入れた自分だけのだるまを美しく仕上げている。	・制作の目的や条件などをもとに、主題を生み出し、作者の表現の意図と美しさを総合的に考え、表現の構想を練っている。	・制作の目的や条件のもとにオリジナルのアート作品を生み出す活動の喜びを味わい楽しく表現活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる学習内容の提示

【美術科・3年】

月	題材名 (時数)	題材の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5	A表現 「新しい和菓子」 (5時間)	・和菓子に込められた季節感やその美しさを知り、今までにない新しい和菓子のデザインを創造する。	・和菓子に込められた季節感とその美しさについて理解し、新しいデザインを樹脂粘土で魅力的に表している。	・和菓子の造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、自らの主題を生み出し豊かに発想し構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現の学習活動に取り組もうとしている。	・書画カメラによる説明 ・プレゼンテーションソフトや動画による学習内容や制作手順の提示
6	A表現 「マスコットキャラクターをデザインしよう」(2時間)	・マスコットキャラクターの意味や有用性を知り、自分たちの学校のマスコットキャラクターの魅力的なデザインを描く。	・マスコットキャラクターがもつ力や有用性について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・マスコットの造形的なよさや美しさを、表現の意図をもとにして考えている。	・マスコットデザインの創造活動の喜びを味わい楽しく表現活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる学習内容の提示
	B鑑賞 「作者の思いを想像しよう」(1時間)	・作者の表現したかったことを想像するという観点で作品を鑑賞し、イメージを膨らませることで作品の良さや美しさを感じ取る。	・作品の造形的な特徴をもとに、全体のイメージや作風などでとらえることを理解している。	・美術作品の見方や感じ方を深める活動を通して、造形的なよさや美しさを感じている。	・鑑賞活動の喜びを味わい主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
7	A表現 「点描でリアルな私」(5時間)	・自分の写真をもとに、立体の美しさを味わい、点描の密度で表現する。	・対象を捉える造形的な視点について理解し、ペンを用いて工夫して立体感を表している。	・人の顔の造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫について考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現活動に取り組もうとしている。	・書画カメラによる教師の制作のライブ提示。見本となる生徒の制作過程の提示
9 10	A表現 「自画像deコラージュ」 (8時間)	・コラージュで自画像の主題を表現する。	・自画像の造形的な視点について理解し、意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・自分という対象に向き合い、造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる制作過程の提示

【美術科・3年】

月	領域・題材名 (時数)	題材の目標 指導内容等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
10	A表現 「自画像deカラー ージュ」(8時間)	・コラージュで自画像の主題を表現する。	・自画像の造形的な視点について理解し、意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・自分という対象に向き合い、造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトによる制作過程の提示
	B鑑賞 「作者の思いを想像しよう」(1時間)	・作者の表現したかったことを想像するという観点で作品を鑑賞し、イメージを膨らませることで作品の良さや美しさを感じ取る。	・作品の造形的な特徴をもとに、全体のイメージや作風などでとらえることを理解している。	・美術作品の見方や感じ方を深める活動を通して、造形的なよさや美しさを感じ取ることができる。	・鑑賞活動の喜びを味わい主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・プレゼンテーションソフトや一人1台端末への鑑賞作品の提示
11 12	A表現 「スクラッチで表現しようーハッチングの美しさー」(10時間)	・ハッチングの技法が生み出す効果を理解し、材料や用具の生かし方を身に付け、あったデザインを考え、意図に応じて工夫して表現する。	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・ハッチングの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、などについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現の学習活動に取り組もうとしている。	・ニードルの扱い方について書画カメラを使用し電子黒板に投影
1 2 3	〔共通事項〕 「額縁で作品を飾ろう」(4時間)	・これまで学んだ様々な表現方法を駆使し、スクラッチの作品が引き立つ額縁を工夫して表現している。	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・作品が引き立つ額縁になるよう、作品のよさ、美しさを、表現の意図と工夫などについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現の学習活動に取り組もうとしている。	